

事務事業名		妙琴浄水場更新事業			会計	水道事業		事業種別		政策	開始	21	終了	32		
H27担当課等名	水道課		H27係等名	浄水施設係		H26係等名		浄水施設係								
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり												
		施策	45	居住基盤の向上												
目的	対象(誰・何を)	妙琴浄水場の各施設(浄水池・薬品沈澱池・ろ過池・管理棟・ブロック形成池・着水井・薬品混合槽・薬品棟)										対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	水道水を地震時においても安定供給を可能とする											妙琴浄水場の更新対象施設箇所数			8
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度														
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)							
	成果指標	耐震化された施設箇所/各施設箇所×100(%)			0	0	0	0								
	定性目標															
事業概要	市内にある全浄水場の運転制御及び、各配水池への送水の制御を行っている水道事業の心臓部である管理棟の耐震化と浄水池の耐震化について、隣接地を用地として取得し、浄水池と管理棟の合棟による建設を行う。															
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標							
	原水(松川)の水質分析の継続(連続1年間分の分析) 管理棟及び浄水池の基本設計 事業評価委員会、地区協議会の実施				松川ダム水質分析業務 妙琴浄水場基本設計業務委託 事業評価委員会、地区協議会				1式 1事業 開回数							
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足										
事業費計(千円)①		0	11,329	11,329	60,000	上水債 45,000										
国庫支出金																
県支出金																
起債																
その他			11,329	11,329	60,000											
一般財源																
人件費計(千円)②		644		644												
正規職員所要時間		180		180												
臨時職員所要時間																
総事業費①+②		644	11,329	11,973	60,000											
事業内容・目標達成状況の振り返り	原水の水質分析結果から、妙琴浄水場の更新の方法について、計画および合意が図られた。															
改革改善の考え方	①問題点	現施設による浄水を停止することなく、供給しながらの更新であることの高リスクが高いこと。														
	②改革提案	詳細設計におけるリスクを最小限にする、機器等の切替方法の模索・立案。実施における綿密な計画と迅速な実施。														